

飛行機から見た美しい日の出の様子

世界の舞台に着陸

アメリカ研修旅行
ボストンに到着

毎年行われるSSHの一環行事「アメリカ研修」が現在行われている。今年で4回目となる今回の研修は7月25日から8月3日までの機内泊を含めた9泊10日となる予定だ。

アメリカ研修初日は合計15時間半におよぶ乗り換えを含めた2回のフライトとなった。

私たちは朝8時半に彦根をバスで出発し、中部国際空港へ向かった。飛行機に多少の遅れは出ていたもののほぼ予定通りの時間に離陸し、約12時間に及ぶ長いフライトの後、アメリカ国内線乗り換えのため、いったんデトロイト空港でおり、入国審査を受けた後、

25日～27日
：ボストン市内でMIT施設などの見学
28日～30日
：NASAケネディスペースセンターやキシミー湿原の見学
31日～8月1日
：ワシントン市内、スミソニアン博物館の見学

研修の日程

そこで休憩をとった。そしてマサチューセッツ工科大学(MIT)のある目的地ボストンに向けて飛行機に乗り、およそ3時間半後、無事に到着した。(このキマグレは研修に参加している新聞部員が現地からメールでお届けしています。)

SSHアメリカ
2011
研修旅行



速報新聞

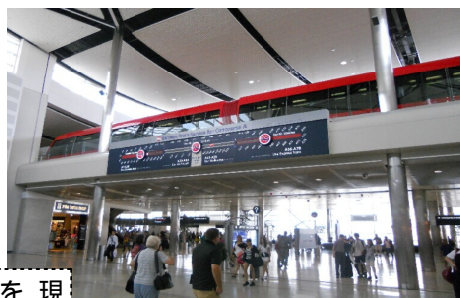
キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号

生徒のコメント

・飛行機で12時間乗っていたので腰が痛かった。
・入国審査では質問をいろいろ聞かれたが答えられないところもあり、あせったが、審査官の人が何とか理解してくれて無事通れてよかった。
・初めて海外へ行くので不安なことがたくさんあるが、後で後悔だけはないようにして、たくさん吸収して帰りたいと思う。

空港の中にはモノレールとおぼしき乗り物が通っていた。



現国の教科書の「水の東西」を彷彿とさせる空間的構造に長ける噴水。水が生き物のように飛び跳ねていた。



デトロイト空港で見た！！ 珍？風景

どうやら寿司のバーらしい。いってみたいような、みたくないような...

